

アンジェリカ



今年度最後の月を迎え、子ども達の成長を改めて感じる季節です。新しいクラスの準備も始まり、子ども達は進級・入学への期待に胸を膨らませて過ごしています。子ども達の期待が、大きな意欲につながるよう最後まで楽しく過ごしていきたいと思ひます。

令和2年度の新型コロナウイルスの拡がりに不安を感じる日々だったと思ひます。それでも皆様のご協力のおかげで、なんとか乗り切ることができました。来年度もまた力を合わせて感染症拡大防止対策に取り組んでいけたらと思ひます。本当にありがとうございました。

園長 松尾康弘

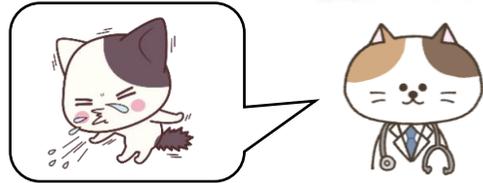


保健コーナー「花粉症」

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりましたが花粉の気になる季節ですね。園内でも花粉症という言葉をちらほらと耳にします。

最近では、子どもの花粉症も年々増えてきているようです。鼻や目などのつらい症状によって、遊びに集中できない、遊びたくないとなり、日常生活に大きな支障を与えます。今まで症状が出ていなくてもある年から突然始まることもあります。

鼻がつまり、元気もなくなるため、子どもの花粉症は、風邪との区別が難しいと言われていひます。花粉情報が聞かれる季節に、口をポカンと開いている様子が見られ、熱はないのに鼻水が止まらない、目をよくこするといふような症状が見られたら、花粉症の可能性がありひます。乳幼児は、症状を具体的に伝えることが難しいため、まわりの大人が気づき早めに、医療機関（耳鼻咽喉科）を受診できると良いですね。



行事予定 3月

- 1日、22日（月） 運動あそび指導（3.4.5歳児）
- 3日（水） ひなまつり会
- 8日（月）、9日（火） 身体測定
- 11日（木） お別れ会
- 13日（土） 卒園式（年長のみ）
- 26日（金） 避難訓練



3月11日 お別れ会

アンジェリカ保育園のお別れ会とは、毎年卒園間近の年長そら組さんに感謝の気持ちを伝えるため、年中ほし組さんが中心となり、出し物を行ったり、手作りプレゼントを渡したりする会です。今年も各クラス準備を進めています。そら組さんからも何かプレゼントがあるようですが、子ども達には内緒です。職員からのサプライズ出し物もある予定です。こちらもどんなものかは当日のお楽しみに・・・♪

ひだまり通信

子育てのヒントを毎月掲載いたします
高橋静子著「子育て支援 ひだまり通信」
チャイルド本社刊より

我が子を透明な存在にしないために

なんかわからないけどムカつく、うざい、生きてる実感がない、自分の考えがなく周りに振り回される。そんな思春期にしたくないですね。

自分づくりは赤ちゃんから始まっている!!

赤ちゃんは自分の思いを自覚できません。人や環境につられ遊んでいるうちに、次第に「こうやって遊びたい」という意思が芽生えます。やがて「自分はこう思う」と自分の考えを主張できるようになってきます。

生まれたばかり

母親 子ども

自我はまだ。お母さん（環境）と一体。

1歳ごろ

母 子

一人遊びで環境を探索（自分と環境を区別）
お母さんの元に戻って一安心。

2歳ごろ

母 子 友達

「イヤ!」「しない!」
自分の意志がハッキリしてくる。

4歳以降

母 子 友 友

自分の世界と交流する世界が広がっていく。

経験を奪うことは自我形成機会を奪うこと

子どもだけで安心して遊べる場が地域に少なくなり、子どもたちが思いきり体を動かすことや、子ども同士で体をぶつけ合わせる機会が少なくなっています。

自我七変化

自我DVDバージョン
おもしろい内容ほど子どもの経験の機会を奪います。

自我過保護バージョン
「自分」と「お母さん」が一体。

自我ゲームバージョン
体験している「つもり」になることが怖い。

自我透明バージョン
生きる実感がない…自分の世界の区別がない。

自分づくりは体験から

- ← 手・足・体を使う体験
- ← 豊かな遊び体験
- ← 様々な人と関わる体験
- ← 自分で考え想像する体験

自分の体を、環境と切り離したものと理解し、自分の意志で動かせるものとして認識するには「体を使った経験」が欠かせません。

わらべうた「いっちくたっちく」

4/4

いっちくたっちく たえもんさん たえもはいくらでござんす? いっせんごりんで

ござんす もうちつと もうちつと すからかまからかすつてんどん!

